

Care Heroes*

01

ケア・ヒーローズ

特集
介護って、
なにに？

Care Heroes



Care Heroes*

ケア・ヒーローズ 01

宮城県介護人材確保協議会

発行：宮城県介護人材確保協議会
情報提供・啓発部会
(事務局：宮城県保健福祉部長寿社会政策課)
〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8番1号
TEL:022-211-2536 FAX:022-211-2596

特集

介護

って、な

ーに？

contents

- 2 介護の職種って、どれくらいあるの？
- 3 介護福祉士の日
- 5 ヒーローズ ファイル NO.1～NO.4
- 13 震災と介護
- 14 介護の仕事に就いてよかったと思ったことは？
- 15 介護の仕事に就くには？
- 17 セカンドキャリアに介護を
- 18 お子さんが「介護」の仕事に就きたいと言ったら？

最近「介護」という言葉を耳にすることが多くなってきたと思いませんか？テレビや新聞でも介護の話題はよく出てきますし、もしかするとみなさんの中にも、実際におじいちゃんやおばあちゃんが介護施設のお世話になっている人がいるかもしれませんね。

介護とは、お年寄りを笑顔にする仕事です。認知症になったり身体が不自由になったりしたお年寄りや障がい者、病気の方の生活を支えることなどを言います。

介護の仕事について、「なんか大変そう？」という先入観があるかもしれませんが、やりがいを感じることができる非常に奥の深い仕事です。介護現場ではいろいろな「職場」で、さまざまな「介護職」の人が働いています(右側のページで詳しく紹介しています)。

「介護職」=Care Heroesが伝えてくれる、介護の魅力を知ってもらうことがこのパンフレットの目的です。

介護の世界では新たなCare Heroesの登場を待っています。



介護職“ケア・ヒーローズ”が活躍する職場

特別養護老人ホーム (特養)

常に介護が必要な、自宅生活が困難なお年寄りを長期的に受け入れる施設

介護老人保健施設(老健)

退院後など自宅に戻るため、数ヶ月程度リハビリや介護を受ける施設

デイサービス/デイケア

日帰り送迎により、食事・入浴サービスや、リハビリや訓練を受ける施設

グループホーム

認知症のお年寄りがスタッフのサポートを受けながら共同で暮らす施設

地域包括支援センター

身近な地域ごとにある、お年寄りや家族からの相談に対応する窓口

ショートステイ

数日から1週間の間入所し、食事・入浴サービスや、リハビリや訓練を受ける施設

有料老人ホーム

食事・介護・家事など日常生活に必要なサービスが付くお年寄り向け住居

小規模多機能型居宅介護

通所と訪問、泊まりを組み合わせて、スタッフが一貫して対応する施設

訪問介護

ヘルパーが居宅を訪問して、入浴、食事等の介護や家事を行うサービス

施設で暮らすための支援

最初の窓口での支援

自宅で暮らすための支援

介護の職種って、どれくらいあるの？

介護の仕事にはいろいろな職種があります。資格が必要なもの、資格なしでもできるものなどさまざまです。ここでは資格ごとに仕事の内容を簡単に紹介しましょう。



ホームヘルパー (介護職員初任者研修)

介護が必要なお年寄り等の家庭を訪問し、生活を助ける仕事です。なお初任者研修は、訪問介護に必要で施設で働く場合にも役に立つ、介護の仕事の入門的な研修です。

STEP UP

介護福祉士

介護施設や訪問介護にて、日常生活が困難なお年寄りに対し食事や入浴などの身体介護を行うほか、家族からの介護の相談に乗ることができる専門的な介護の国家資格です。

STEP UP

ケアマネジャー

介護サービス利用を希望するお年寄りや家族からの相談を踏まえ、適切な介護計画を作成し、受入先の介護事業所と調整する仕事です。受験には他資格の実務経験も必要です。

取得可能

社会福祉士

行政や介護施設・病院にて、お年寄りやその家族に対し、困っていることや今後の生活について相談に乗ったり、ほかの福祉・医療関係者と連携し、援助をする国家資格です。

理学療法士・作業療法士

介護施設や病院にて、体の不自由な方のリハビリや運動機能維持のためのお手伝いを行う国家資格です。

看護師

医師と協力して、お年寄りの健康管理や薬の管理を行い、介護施設での医療全般をケアします。国家資格の看護師と都道府県資格の准看護師があります。



さあ
がんばろう！
Start!



🕒 8:00
朝、一日のスタートは挨拶から。元気に「おはようございます」。



🕒 8:30
洗顔やトイレの介助、ヘアスタイルを整えるお手伝いなども。



🕒 9:30
お風呂の時間。入浴の介助は介護士の仕事です。キレイさっぱり！



🕒 10:00
レクリエーションの時間。楽しいひとときを。



🕒 10:30
散歩も健康維持に重要。優しく付き添います。

お疲れ
さま！
Goal!



🕒 16:50
まもなく終業時間。一日の記録をつけ職員同士の手し送りをします。

A typical day of a care worker

介護福祉士の一日

どんなふうに
毎日が過ぎていくの？

大勢の人達が働く介護の現場。
利用者と一番親しく接する介護福祉士の一日を追いました。



🕒 16:00
介護スタッフやケアマネジャーらと介護方針を話し合うことも。



🕒 14:30
車いすの利用者と気分転換のお散歩です。



🕒 13:30
利用者が部屋にいない間に、シーツ交換などを行います。



🕒 11:00
利用者との会話は大事な仕事です。コミュニケーションが大切！



🕒 12:00
昼食の配膳は介護士が。自分でできることは一緒に。



🕒 13:00
リハビリは専門の指導員が担当。介護士が手伝うことも。

看護師

利用者の健康管理や投薬の管理をします。介護士と綿密に連絡をとって、常に利用者の健康状態を把握しておかなくてはなりません。



管理栄養士

健康状態を確認して、食事のメニューを決めます。お年寄りの場合、塩分や糖분을制限されている人も多く、それぞれ異なるメニューになります。



Different Heroes

介護の現場ではさまざまな職種の人が働いています。どの職種でもほかのスタッフと協力しながら、チームで仕事に取り組みます。

理学療法士・作業療法士

リハビリを指導します。理学療法士は基本的な運動機能、作業療法士は日常生活に必要な機能の回復を目指して、さまざまなリハビリに取り組みます。



ケアマネジャー・生活相談員

利用者の生活上の相談・援助を行なうほか、各方面と調整し、入退所の手続きや家族との連絡調整、介護サービスの立案・変更を行う仕事です。



頼りにされるのが嬉しい！ この仕事をみつけられた自分は幸せ。

仙台市内の特別養護老人ホームで介護福祉士として働いている笹原日登美さん。きっかけは、中学時代の職場体験で施設のボランティアをしたこと。

「あ、こういう仕事があるんだと思って、大学は福祉系に進みました。学生時代もボランティアで行っていたので、仕事には何の抵抗もなくすんなり入れました」とはいえ重度の障害を持つお年寄りも多い。

仕事が大変では？と質問すると――

「大変と思ったことはありません。自分も楽しんでいるので。入居者の方との会話がいちばん楽しい」。

その笑顔から仕事もみなさんとの生活も、自然体でしているのが伝わってくる。

「ついこの間、お風呂の介助をしていた時に『ヒトミちゃんはいつもすごく丁寧にしてくれるね。安心するよ』と言ってもらえたんです。頼りにされるとすごく嬉しい。はじめはコミュニケーションがうまくいなくて、落ち込むこともありました。でも介護という仕事をイヤだと思ったことは一度もなくて、この仕事をみつけられた自分は幸せだと思っています」。

いつもポジティブで仕事に全力投球な笹原さん。その姿勢が、今日も施設のおじいちゃん、おばあちゃんたちの表情を明るくしている。

profile

名前	笹原日登美 (28)	将来の夢
職種	介護福祉士	今後、もし結婚、出産とかでいったん休んだとしても、また職場に戻りたいです。できればずっと今の仕事を続けて行きたい！
趣味	友人とおしゃべり	



1 さあ体操の時間ですよ

テレビに合わせて体操です。足の不自由な人は、せめて上半身だけでも。笹原さんの笑顔に誘われて、ゆっくりと

2 早春の陽光の中で

入居者には車いすの人も多い。「みんながそれぞれ、その人らしく暮らしているのが見れた時は、嬉しいですな」

3 何気ない会話がすごく楽しい

入居者はここで暮らし生活している。そんなお年寄りたちにとって笹原さんは、まさに本当の孫のような存在だ

4 大切なクスリのチェック

投薬の管理は看護職員の仕事だが、笹原さんが再チェックして万一の間違いを防ぐ。これも大切な仕事のひとつ



福祉施設に入居したくても、方法がわからないという人も多い。特別養護老人ホームで相談員（社会福祉士）の仕事をしている佐藤愛理さんは、そんな人達が接する最初の窓口だ。

「相談に来る方は、みなさん何かしら悩みをかかえているわけですが、それを解決するためにこんなこともできます、こんな方法もありますと、可能性を広げていく。人と人、人とサービスの橋渡しをする仕事です。こちらから向うくこともありますし、いろいろな調整をしたりと、介護を受ける方の基盤をつくります」。入居した後も、利用者から相談を受けることが多い。

人と人をつなぐ架け橋の仕事 家族のように支えたい。

「重度の認知症で名前などわからなかった方が、私の名前を覚えてくださったり、寝たきりだった人が、この施設に入ってから歩けるようになったり。そういう時が嬉しいですね。笑顔をいただけるのがいちばんの魅力かな」。

両親はともに医療福祉系の仕事をしている。「子供の頃から親の姿を見てカッコいいなと思っていました。誰かのために働くというのは素直にやりがいになります」。

佐藤さんにとって介護とは？

「家族のように支えること、それが介護だと思っています」。

profile

名前 佐藤愛理 (25) 将来の夢
現場で働いて、いろいろな知識を身につけて、いずれは今はまだ提供できていない新しいサービスを開拓したい。

職種 生活相談員 (社会福祉士)

趣味 映画&犬と遊ぶ

1 相談員は問題解決への第一歩

相談に来る家族は不安をかかえている方も。佐藤さんの優しい対応が嬉しい。「私達は地域の相談窓口なんです」

2 入居者と散歩

仕事は家族からの相談に対応することが多いが、佐藤さんは入居者の人達とも積極的にふれ合うことにしている

3 信頼関係を築いていくために

まずは相手の話をしっかり聞くことを何よりも大切にしている。それが信頼関係を築いてくれる

4 たくさんの笑顔と感謝の言葉をいただけるのが魅力。

「相談して良かった」といわれた時に嬉しさがこみあげる。そんな時はいつも「この仕事をして良かった」と思う



2



3



4

深い歴史を刻んだ話が聞ける そんな機会ってなかなかないですよ。

看護師でもある渡邊晃さんは、夫婦で老人介護施設を営んでいる。渡邊さんが運営する施設に入ると最初に感じるの、あたたかく和気あいあいとした雰囲気だ。仕事を始めたきっかけは、祖父の末期に立ち会ったことだという。

「意識不明で呼吸器につながれている姿を見て、人生の終わりの時期をもっと素晴らしく生きて欲しいと思った。それに自分がどうかかわれるか…そして自分が理想とする施設を作りたい！と考えるようになりました。」

サラリーマンからの転身だった。

「まず看護師の資格をとりました。それからこの仕事を始めたわけですが、私は若い人に対しても『志があるのなら自分で施設を経営してください』と言っています。仕事の内容はおもしろいですし、お年寄りの深い歴史を刻んだ話が聞けます。そうした機会って普段ではなかなかないですよ。」

施設にいるおじいちゃん、おばあちゃん、ひとりひとりに人生があり、歴史がある。

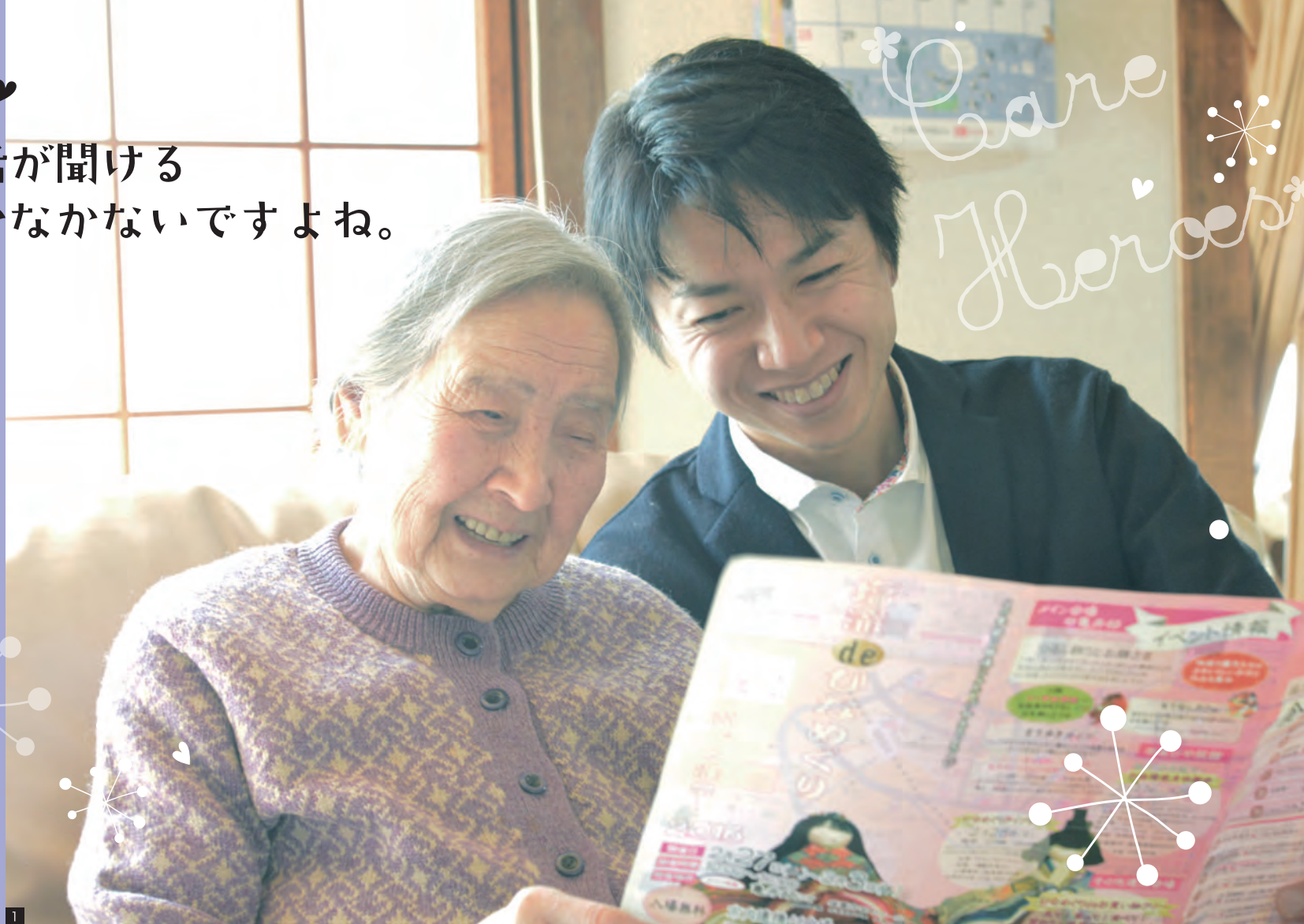
「『話したいことがあるから、話して聞かせるよ』って自分の祖父から言われていたんです。それが実現しないまま亡くなって…。でも今は何を伝えたかったかわかります。施設のお年寄りの話を聞いてると、きっと祖父もこういう話がしたかったんだろうなって。」

profile

名前 渡邊晃 (40) 将来の夢
子供時代の夢だったのはバンド。将来飲食店を営んで、そこでライブをやりたい。

職種 介護施設経営・
看護師

趣味 Rock



Care
Heroes

1 いつも笑顔をやさしいのが持ち味

デイサービスの施設なので、利用者は自宅から通ってくる。自宅同様の安らぎを与える雰囲気が大切

2 激動の時代を生き抜いた人々の話を聞く

利用者には100歳の人もいる。大正、昭和初期、戦中戦後、話のネタはつきない。時代を生き抜いた人々の話が魅力的

3 夫婦で介護福祉の道に

渡邊さんは多賀城市と塩釜市で3軒の介護福祉施設を経営。そのうちの1軒は、妻の杉子さんが管理者を務めている

4 対話が大切、話すことを大事に

人は話すことで、自分の人生と向き合う。対話を大切にすること。渡邊さんの考える理想の介護の根幹にそれがあ





介護に恋するふーちゃんの物語 アートで介護を盛り上げる

介護施設で働かたわら、ボランティアで地域をまわる介護福祉士としても活動する「ふーちゃん」こと山崎史香さん。山崎さんは、自身が得意とする「アート」で介護の世界を盛り上げようとしています。「きっかけは、寝たきりのおばあちゃんと家族の『叶うならもう一度家族でお花見をしたい』の言葉でした。その夢をかなえるため、みんなで何日もかけて桜の絵を描いて天井に貼りました。すると喋れなかった人が、涙を流して一言『キレイ』って言ったんです。自分らしい介護って何だろう？ ってずっと自問していて…その答えが出た気がしました。

この日はしわの妖精「しわくちゃん」と一緒に、名取市の仮設住宅を慰問。しわくちゃんは、山崎さんが作ったキャラクター。絵本も作り、広い世代にお年寄りの尊さを伝えていきます。

「お年寄りのシワは、泣いたり笑ったり怒ったり、大切な人たちと歩んだ証。しわくちゃんは、世代を超えた人と人の絆を伝えたいとの思いで誕生しました」。

「介護の仕事は3K？ いいえ3A です。ありがたい、愛してる、あなたと出会える。人と向き合い、楽しさ、喜びなどを受け継ぎ、自己成長できる地域を支えるお仕事です。」

介護に恋するわれらがケア・ヒーロー、ふーちゃんの介護物語はまだまだ続きます。

profile

名前	山崎史香(30)	将来の夢	介護で日本を変えたい。介護はその可能性を秘めていると思う。
職種	介護福祉士		
趣味	おじーちゃん、おばーちゃんのシワの観察		



2



3



4

1 ふーちゃんの Light Work

「介護は私のライフワーク」という言葉に、誰かが「ふーちゃんの場合は、周りを明るくするLight Workだね」

2 しわの妖精「しわくちゃん」

身長4.8cm体重48グラム。認知症の祖母と孫との愛と感動の物語を、しわくちゃんが紡ぐ電子絵本も出版した

3 素敵なメイクで笑顔に

「介護って一方的にするものじゃなくて、分かち合うものなんです」。彼女は生活の中に常に小さな感動を求める

4 そこに人生が――

「しわにもストーリーがあると思うんです、真剣に生きてきたから、それが積み重なって味のあるしわになる

Another Story

震災と介護

山口さんは石巻市で介護福祉士の仕事をしています。2011年の東日本大震災の際、勤めている施設は石巻の海岸から近い南浜町にありました。市内でもっとも被害が大きかった場所の一つです。



profile

名前 山口大祐(43) 介護職に就ききっかけ
転職が多くてなかなか大好きな祖父母に会えなかった。利用者のお年寄りが家族のように感じられました。

震災が起きて

避難を終えたあと、山口さんは毛布などを取るために施設に戻り被災した。津波にのまれるも近くの家に飛び乗り助かった。その後、山口さんやそのほかの職員は、不自由の多い避難生活をしながら利用者を献身的に支える。

—震災の時はどこに？

「施設で仕事をしていました。利用者・職員あわせて80人弱いたんですが、すぐに近くの避難所に避難しました。普段から避難訓練をやっていたのでスムーズにいきました」。施設では頻繁に避難訓練をやっている、その結果、元気に動ける人にまず外に出てもらうなど、もっとも早く避難できる手順が確立していたという。

—施設のみなさんは無事でしたか？

「幸い全員無事でした。避難所では、認知症のお年寄りが夜起きたりという行動がまわりから理解されないことがあり大変でした。認知症を理解し支え合う社会になればいいと思います」。

—建物は全壊したが、2011年の夏に場所を変えて復活。

「みんな助かったから全員で前に進もうという気持ちになりました」。

—山口さんはなぜ介護の仕事に？
「私は東京で全く違う仕事をやっていたんですが、石巻に戻って来ました。福祉に興味があって、ホームヘルパー2級研修(現在は介護職員初任者研修)を終了し働き始めました。そうしたら現場の仕事がすごく合っていた。お年寄りと話しているだけで癒されるんですよ。僕には天職だったのかもしれない」。



SCENE 1

あなたがいるから

「あなたにやってもらって身体が楽だわ〜」「あなたのリハビリを受けにここに来ている」自分が必要とされている言葉を利用者さんから言われたとき。
(機能訓練指導員・20代男性)

SCENE 3

諦めていたことが出来るように

私と話をしている、利用者が笑ってくれた時や、ケアの取り組みで、あきらめていたことができるようになった時が嬉しいと感じます。
(介護職・30代女性)

介護職の人たちにアンケート

介護の仕事に就いてよかったと思ったことは？

介護の仕事の魅力ってなに？仕事をする人の本音や、魅力、嬉しかったことを聞いてみました。

SCENE 6

優しくしてくれてありがとう

利用者に泣きながら「こんなに優しくしてくれてありがとう」と言われた時、もっとも嬉しかった。
(介護職・20代男性)

SCENE 8

ここに入居できて幸せだった

利用者のご家族より「ここに入居できて本人は本当に幸せだったと思います。最期を職員の方たちと看取ることができて私たちも幸せに思います」と温かい言葉をいただいた。
(ケアマネジャー・30代女性)

SCENE 2

ボランティアで魅力を知る

中学生の時に特別養護老人ホームのボランティアに参加しやりがいを感じたため、この仕事を目指した。
(介護職・20代女性)

SCENE 4

最後までお願いね

寝たきりの方が、自立に近い状態にまで戻られ「最後までお願いね。最後の水はあなたが私の口に飲ませてね」と言ってくれたこと。
(生活相談員・40代以上女性)

SCENE 5

仕事と育児を両立したい

仕事と育児を無理なく両立できるので、医療機関勤務よりも勤務体制的に仕事がしやすい。
(看護師・30代女性)

SCENE 7

先輩から学べる場所

人生の倍以上を生きてこられている方から、たくさんのことを学べる。実は自分がいちばん成長させてもらっています。
(介護職・30代女性)

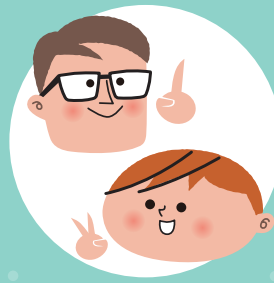
SCENE 9

できないことよりもできることを

介護を学ぶことで自分にも他人にも許容の幅が広がった。できないことよりもできることを見つけ、人の良い部分をとらえる考え方に変わった。
(介護職・40代以上男性)

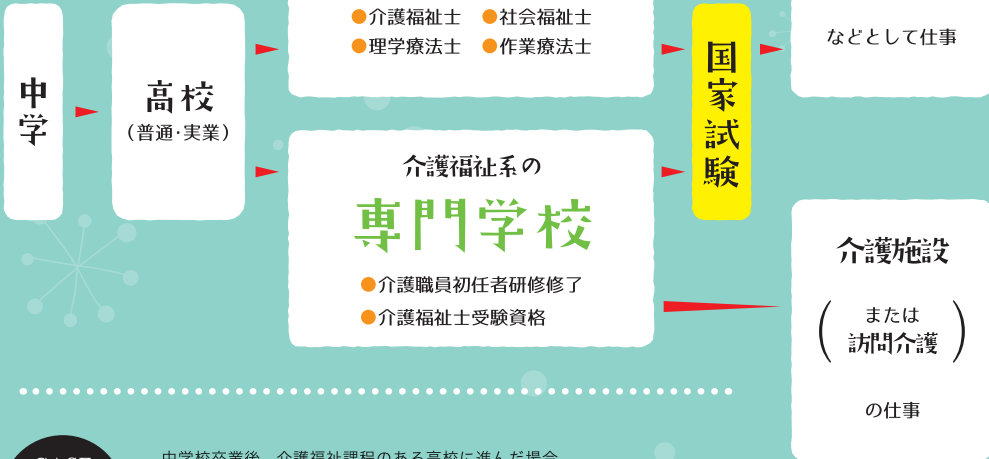
介護の仕事に就くには？

介護の仕事に就くには、さまざまなルートがあります。いったん他の仕事についてから、介護の仕事を目指す人も多いです。ここでは主な進路のパターンをご紹介します。



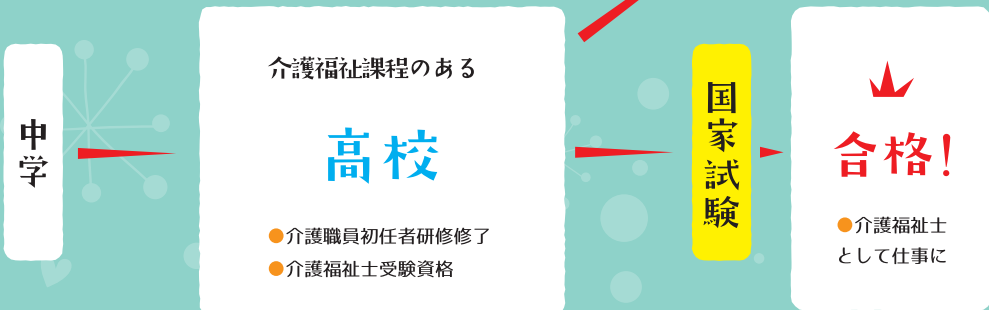
CASE 1

中学校を卒業したあと、普通高校や商業・工業高校など、介護福祉課程のない高校に進んだ場合のケースです。まず施設に就職してそれから国家試験を目指すということもできます。



CASE 2

中学校卒業後、介護福祉課程のある高校に進んだ場合の例です。高校で介護職員初任者研修を修了することができますので、卒業後すぐに訪問介護の仕事をするすることができます。



どんな学校があるの？

高校3年間で介護の資格を身につけたいと思った場合は、どうすればいいでしょうか？宮城県内には介護福祉系の受験資格が得られる高校があります。また介護福祉系の学部・学科のある大学や短大、介護福祉系専門学校もあります。(平成28年度予定)

●介護福祉系の学部・学科がある大学・短大

東北福祉大学 総合福祉学部

所在地 仙台市青葉区

仙台白百合女子大学 人間学部

所在地 仙台市泉区

仙台大学 体育学部

所在地 柴田町

東北文化学園大学 医療福祉学部

所在地 仙台市青葉区

聖和学園短期大学 保育福祉学科

所在地 仙台市泉区

●介護福祉系の専門学校

仙台医療福祉専門学校 介護福祉学科・保育介護福祉学科

所在地 仙台市青葉区

仙台保健福祉専門学校 介護福祉科

所在地 仙台市泉区

仙台医療秘書福祉専門学校 介護福祉科

所在地 仙台市宮城野区

東北保健医療専門学校 介護福祉科

所在地 仙台市青葉区

東北文化学園専門学校 介護福祉科

所在地 仙台市青葉区

●介護福祉系の受験資格が得られる高校 (介護福祉士)

登米総合産業高等学校 福祉科

所在地 登米市中田町

迫桜高等学校 総合学科

所在地 栗原市若柳

明成高等学校 介護福祉科

所在地 仙台市青葉区

●介護職員初任者研修が受講できる高校

明成高等学校 介護福祉科

所在地 仙台市青葉区

聖和学園高等学校 普通科

所在地 仙台市若林区

気仙沼西高等学校 普通科

所在地 気仙沼市

古川学園高等学校 普通科

所在地 大崎市古川

大崎中央高等学校 普通科

所在地 大崎市古川

田尻さくら高等学校 普通科

所在地 大崎市田尻

登米総合産業高等学校 福祉科

所在地 登米市中田町

迫桜高等学校 総合学科

所在地 栗原市若柳

蔵王高等学校 普通科

所在地 蔵王町

伊具高等学校 総合学科

所在地 丸森町

村田高等学校 総合学科

所在地 村田町

亘理高等学校 家政科

所在地 亘理町

小牛田農林高等学校 総合学科

所在地 美里町小牛田

Another Story 2

セカンドキャリアに介護を

介護の仕事に就くには、さまざまなルートがあります。他の仕事に就職してから、あらためて介護の世界に飛びこんだ人もいますし、子育てを終えたお母さんが、介護施設に就職し働きながら資格を取っていった例なども。石巻市で小規模多機能型居宅介護の所長をつとめる末永美雪さんも、全く違う業界で仕事をしてから介護職に飛び込んだ方です。



profile

名前 末永美雪
職種 事業所所長

介護職に就ききっかけ
祖母が認知症になったのに、自分は子育て中で何もしてあげられなかった。それがいつまでも心に残っていた。

「もともとはアパレルで働いていました。でも昔から福祉に興味はあったんです。2000年の介護保険のスタートをきっかけに、まずホームヘルパー2級(現在は介護職員初任者研修)をとって働き始めました。最初はアルバイトです。5か月後に社員になり、それからセンター長になりました。資格はヘルパー1級(現在は介護職員実務者研修)、介護福祉士、5年後にケアマネジャーと認知症専門士を取得しました」。

——福祉に興味を持つきっかけは？

「私はおばあちゃん子だったんです。結婚して子育て中におばあちゃんが認知症になって、でも何もしてあげられなかった…それがきっかけです」。

——介護の仕事って難しい部分もありますよね？

「認知症の患者さんって実は症状の軽い時期がいちばん難しい。体は動けるが、記憶や時間、場所などの見当識が障害を受けます。でもなかにはケアによって出ないようにできる症状もあるんです」。

認知症って症状の出方がみなちがうし、何が正解なのかいまだにわからない。それだけに個人の個別ケアが大事になります。正解の出ないケアですが、お客様の笑顔を見られることが幸せです。認知症のお年寄りは相手の感情を読めます。何もわからないと思ったら大間違い。だから私たちもいつも笑顔が大切。相手を否定しない、びっくりさせないということが大切です」。



子どものときに介護に関心をもつきっかけは、ボランティア活動で直接お年寄りや障害のある人と話をした体験、身近な家族や親戚の介護経験からであったりと、さまざまです。とくに、人と関わったり、助け合ったりする中で、感謝された経験から自分の適性を見出ししていくことも多いようです。具体的な体験を通して、子どもたちは介護の仕事に魅力を感じていくことがあります。ぜひ、そんな子どもたちの話に耳を傾けてあげてください。新たな体験や自分が興味をもった経験を誰かに話すことで、自分の考えもはっきりしてきます。人生の先輩として、親は子どもにとって最良の相談相手になると思います。

さらに、進学など将来の進路を考え始めたとき、子どもと一緒に、介護の仕事について調べ

お子さんが「介護」の仕事に就きたいと言ったら？

ていただくと、より具体的なアドバイスもできるでしょう。例えば、介護福祉士は介護に関する福祉専門職の国家資格です。高齢化が進む中で、介護を必要とする高齢者が増え、介護福祉士のニーズはますます高まっています。また、認知症の介護などは専門性の高い介護が必要とされています。介護の現場ではチームワークで働くことが多いので、リーダーになる人材も必要です。今後ますます、専門性を活かして活躍できるやりがいのある仕事になり、社会的にも評価されてくる仕事が介護の仕事なのです。

宮城県介護人材確保協議会長(東北福祉大学総合福祉学部教授)

高橋 誠一